



上中だより



＝第4号＝

令和8年7月1日

練馬区立上石神井中学校

校長 蓮池 和彦

～あじみこし～

あいさつ じかんを守る みだしなみ ことは遣い しせい

さらなる期待を込めて

早いもので1学期も終わりを迎えようとしています。この4か月間、生徒の皆さんは授業や委員会活動、部活動、学校行事など様々な場面で成長する姿を見せてくれました。

もちろん、すべてが順調だったわけではありません。友人との関わりの中で悩んだり、自分の思いをうまく伝えられなかったりすることもありました。しかし、その一つ一つの経験から、生徒の皆さんが少しずつ大人へと成長していることを感じています。

私は、学力を伸ばすことはもちろんですが、人を思いやる心や、自分の言動に責任をもつ力を育てることを大切に、様々な場面で話をしてきました。

学校生活の中では、何気ない一言が相手を励ますこともあれば、傷つけてしまうこともあります。今後も「相手を大切にする言葉」を意識して発してもらえたら嬉しく思います。

「新しい学校づくりへ向けて」

この夏休みから、本校では校舎改築事業として、長年皆さんの学習や活動を支えてきたプール棟とテニスコートの解体工事が始まります。この場所は、多くの卒業生や地域の皆様にとっても思い出深い場所ではないでしょうか。水泳の授業や部活動、友人との語らいなど、数え切れない思い出が刻まれていることと思います。一方で、施設の老朽化が進む中、皆さんがより安全で快適な環境の中で学び、成長していくためには、学校施設の更新が必要となっています。今回の工事は、単なる建物の取り壊しではありません。上石神井中学校の新たな歴史を築くための第一歩です。工事期間中は、騒音や通行制限などにより、ご不便をおかけする場面もあるかと思いますが、生徒の安全を最優先に進めてまいります。保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。（注意事項等詳細が分かり次第またご報告いたします。）

